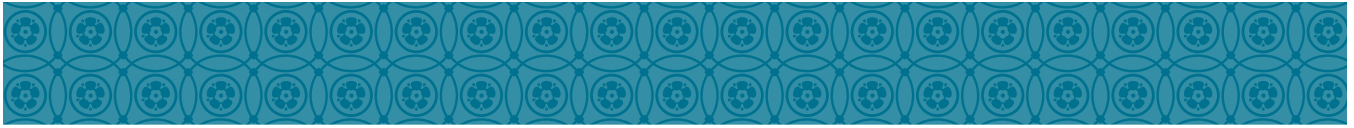


連邦議事堂訪問者向け案内書



連邦議事堂は、月曜日～土曜日の午前8時30分から午後4時30まで公開されています。感謝祭の日、クリスマス、1月1日、大統領就任式の日には閉館されます。
www.visitthecapitol.gov



U.S. CAPITOL
Visitor Center

連邦議事堂によるこそ

歴史的な連邦議事堂への訪問は、議事堂ビジターセンターにお入りになった時から始まります。ビジターセンターは、広大な内部空間と天窓を通して見える議事堂ドームの景観をもって、発見の旅に出発する皆様を歓迎いたします。議事堂は連邦議会とそれを構成する連邦上下院の二院が置かれている場所です。映画、展示、ツアーを通して、議会がどのように機能し、この荘厳な建物がどんな方法で建造され、市民がどのように議会制民主主義と称されるこの驚くべき実験に参加できるのかを学んでいただくこととなります。

議事堂は、米国民の記念碑として存在しています。そこでは、国家が直面する課題が検討され、議論され、法制化されます。議事堂はまた、米国の重要な美術品を所蔵しており、その建物自体が建築上の業績だといえます。連邦議会は歴史が作られる場所であり、議事堂ビジターセンターはその歴史へと入ってゆく通路です。

食堂と土産品店

レストラン(下の階):新鮮なスープ、特別に料理されたアントレ、ピザ、サンドイッチ、デザート、飲み物などは米国の多様な収穫物を代表するものです。月曜日～土曜日の午前8時30分～午後4時まで営業。

土産品店(上の階):議事堂の美術品や建築美術にヒントを得たユニークな商品群、楽しく教育的なプレゼント、書籍、宝飾品類、驚くべき特注品などは、素晴らしい土産品です。月曜日～土曜日の午前8時30分～午後4時30分まで営業。

議事堂のガイド付きツアー

議事堂のガイド付きツアーは議事堂ビジターセンターの下の階にあるオリエンテーション劇場で開始されます。「多くから作られた一つ」という13分間の映画は、米国がどのように新しい政府の形態を確立したかを説明し、米国人の日常生活で議会が果たしている重要な役割を強調し、連邦議会の建物を紹介するものです。

ツアーは無料ですが、整理券が必要です。月曜日～土曜日の午前8時45分～午後3時30分。

予約券:ツアーの事前予約は、オンラインwww.visitthecapitol.gov、自分の州の上院議員・下院議員の事務所を通して、あるいはビジターサービス事務所(202)226-8000を通して、のいずれかの方法で行うことができます。

当日券:毎日、限定数の整理券が、議事堂の東側および西側にあるツアー・キオスクまたはビジターセンターの下の階の奴隷解放ホールの案内所で配布されます。

会期中の議会審議の見学

見学時間:上院・下院ギャラリーは両院の会期中いつでも、訪問者に公開されています。また、下院が会期中でない時も、下院ギャラリーは月曜日～金曜日、午前9時～午後4時30分の時間帯に公開されています。

入場券:ギャラリーに入るには入場券が必要です。訪問者は、ギャラリー入場券を自分の州選出の上院議員・下院議員の事務所から入手することができます。外国からの訪問者の場合は、ギャラリー入場券を上階にある下院・上院のアポイントメント受付で入手できます。

展示ホール(下の階)

ここでは、議会と議事堂建立に関する物語を伝えるために作られた全米で唯一の展示場を見学することができます。展示のハイライトは、国立公文書館と議会図書館の稀にしか見ることができない歴史文書、全米各地の所産、実際に触れていただくことが可能な11フィートの高さの議事堂ドーム模型などです。議会の会期中は、下院・上院の劇場で議会上下両院本会議場の審議の様態を観ることができます。数多くのインタラクティブな展示ステーションで、議会、議員、議事堂について更に詳しい情報を発見することもできます。月曜日～土曜日、午前8時30分～午後4時30分。

公共プログラム

講義、実演、体験プログラムを通して、議会の歴史と議事堂について直接探究なさってください。案内所でその日の活動に関する最新のスケジュールを確認していただけます。

議会図書館へのアクセス

訪問客は、議事堂ビジターセンターから議会図書館トンネルを通して、偉大な国宝のひとつである議会図書館の歴史的なトーマス・ジェファーソン・ビルに直接行くことができます。トンネルへの入り口は、ビジターセンターの上階の下院アポイントメント受付の近くにあります。

議事堂の敷地

曲がりくねった小道、記念樹、感じのよいベンチ、季節ごとに植え替えられる美しい花壇が散在する58.8エーカーの敷地の中にあります。現在の敷地は、1892年に著名な造園技師フレデリック・ロー・オルムステッドが完成した設計図から造ったものです。敷地を散策しながら、東側広場にある見事な青銅、石造りの噴水と燈籠をご覧ください。これは議事堂ビジターセンターの建設中に本来の状態に復元されました。

議事堂の敷地では、大統領就任式、独立記念日コンサートが行われ、毎年300万人以上が訪れます。この歴史的な景観をご満喫ください。

訪問者向けに役立つヒント

ビジターセンターは全館禁煙です。

ベビーカーとオムツ交換場所:ビジターセンターではベビーカーの使用が許されており、赤ちゃんのオムツ交換台は全ての家族用トイレに備え付けられています。

公衆電話とATM(自動現金引出機):各土産品店の外にあります。

外国語:訪問者は、案内所で映画・展示内容の外国語版の録音再生装置を要請できます。

身体の不自由な訪問者:訪問者は、赤いベスト着用の議事堂ビジターセンタースタッフか、奴隷解放ホール案内所の1つで、車椅子を要請できます。ツアーの手話通訳は事前に予約することができます。映画と展示内容を音声で説明した録音再生装置を案内所で借りることもできます。全映画は字幕入りです。

介助用動物:ビジターセンターと議事堂では、介助用動物が許されています。

位置と営業時間

連邦議事堂への新しい入場口である議事堂ビジターセンターは、コンスティテューション通りとインディペンデンス通りの間の議事堂の東側広場の下にあります。

訪問者:ビジターセンターは、月曜日から土曜日までの午前8時30分から午後4時30分まで一般公開されています。感謝祭の日、クリスマス、1月1日、大統領就任式の日には閉館します。

公務:公務のための約束がある訪問者は、午前7時15分からビジターセンターに入ることができます。

安全と警備

議事堂ビジターセンターに入る前に、全ての訪問者は磁気探知器で検査を受け、建物の中に持ち込みが許される全物品はX線装置で検査されます。以下の物品は一切禁止されています。

幅14インチ、高さ13インチ、奥行き4インチよりも大きい全バッグ

エアゾール容器

先の尖った物体(編み針、ペーパーナイフなど。但し、ペン、鉛筆は許可されている。)

缶と壺

電気ショック銃、武道用武器あるいは用具

あらゆる種類の食物、飲料(レストランで食事できる。)

銃器、模造銃、弾薬、花火

あらゆる大きさのナイフ

メイスおよび唐辛子スプレー

エアゾール以外のスプレー(医療目的の処方薬は許可。)

剃刀およびカッターナイフ

以下の物品は議事堂ビジターセンターと議事堂に持ち込みが許されているが、上院および下院ギャラリーには許されていない。

電池式の電子機器(医療機器は許可。)

カメラ

クリーム、ローション、または香水

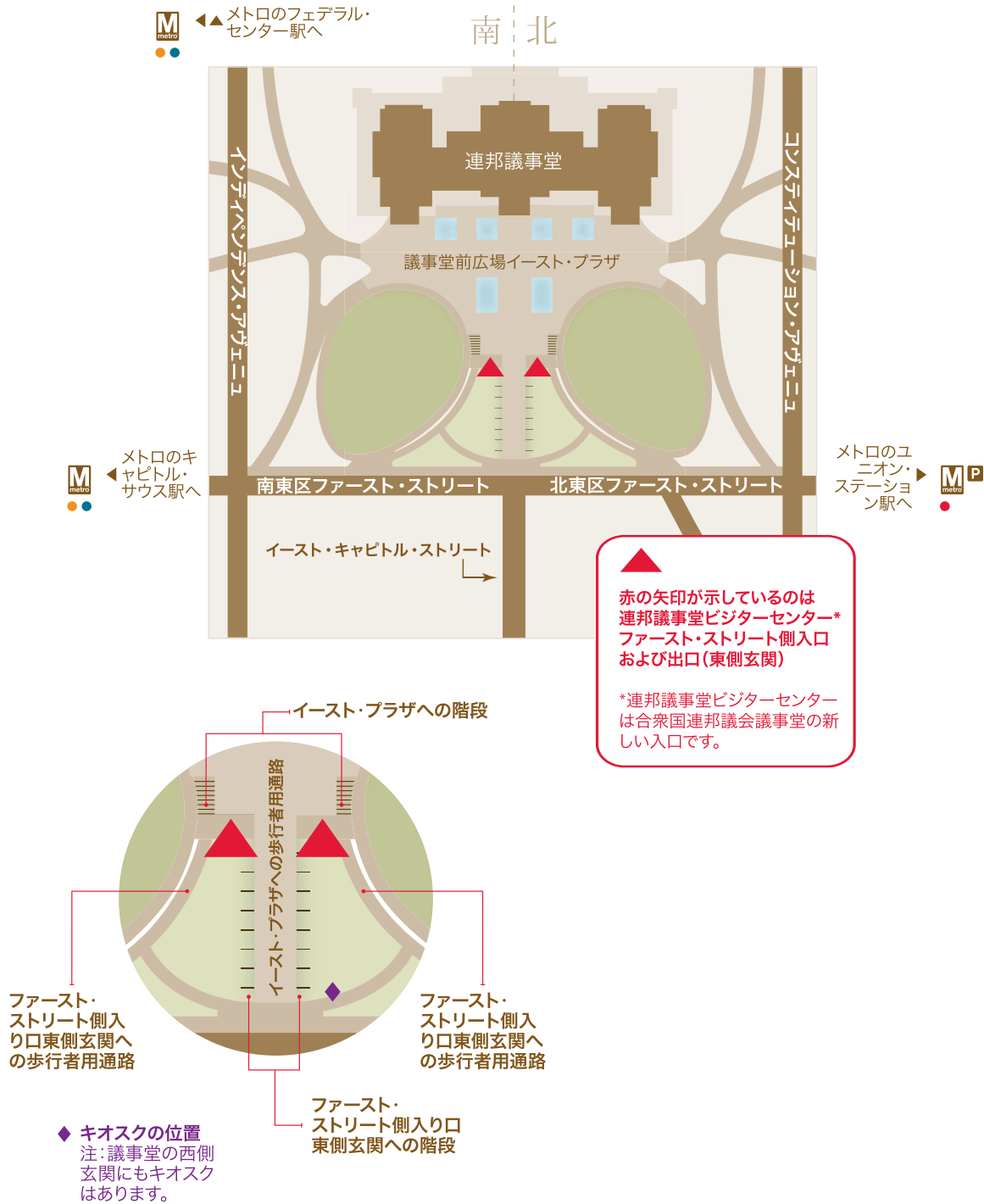
ベビーカー

ビデオ記録装置または全ての種類の記録装置

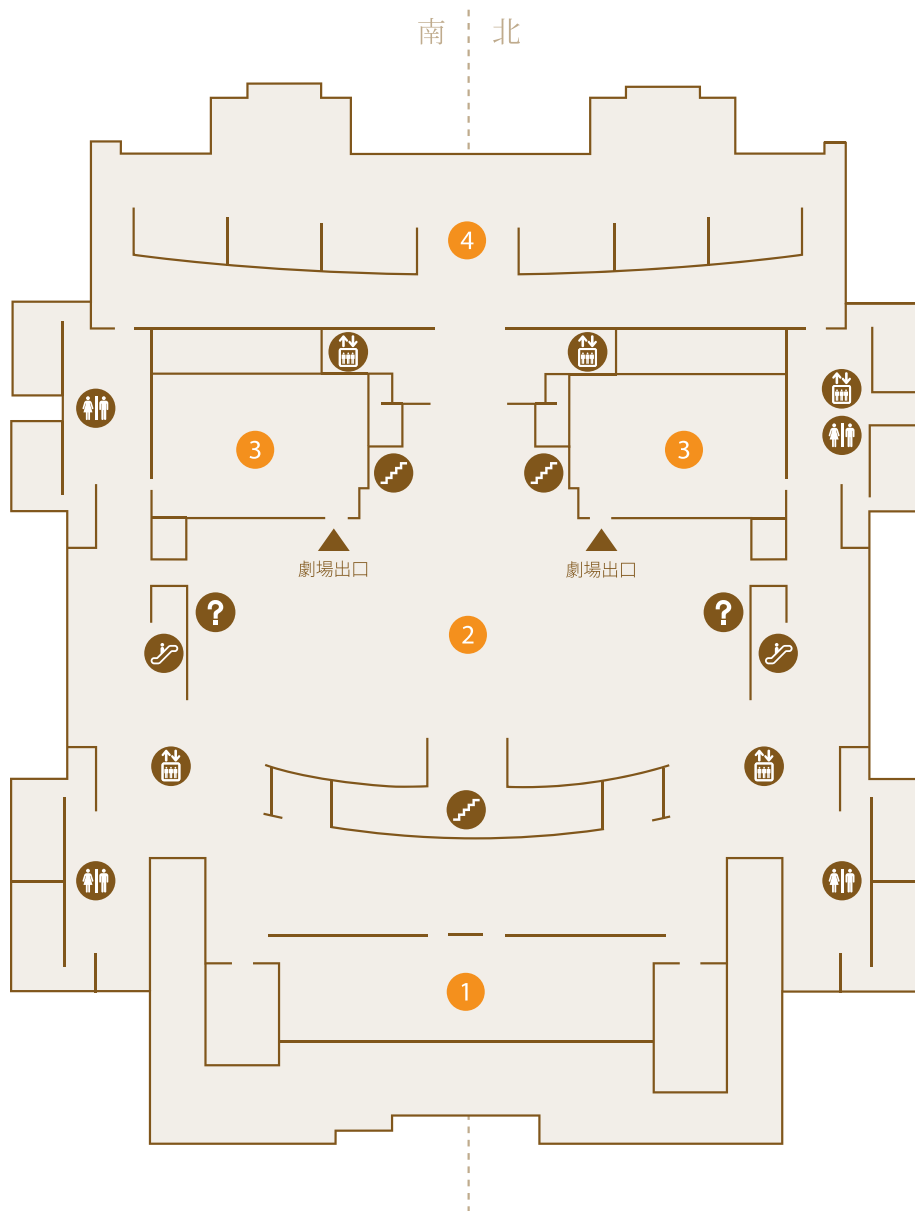
議事堂の美術品を尊重する

訪問中には、議事堂の彫像やその他の美術作品の保全にご協力ください。鑑賞なさっても決して触れないでください。一回触るごとに損害につながるのです。

連邦議事堂の位置



下の階



緊急避難の場合:
 一番近い出口に進む一階段を上って出る。
 連邦議事堂警察の指示に従う。
 補助が必要な場合、連邦議事堂警察の助けを求める。



関心区域

- ① レストラン
- ② 奴隷解放ホール
- ③ オリエンテーション劇場
- ④ 展示ホール

凡例

- | | | |
|---------|-------|------|
| ATM | 応急処置所 | トイレ* |
| エレベーター | 案内 | 階段 |
| エスカレーター | トイレ* | 電話 |

*家族用トイレもあります。